



2019年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年2月1日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7446 URL <http://www.t-kagaku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 幸弘
 問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ経理部長 (氏名) 小寺 伸哉 (TEL) 0172-33-8131
 四半期報告書提出予定日 2019年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第1四半期の連結業績 (2018年10月1日～2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第1四半期	7,844	△0.9	72	△9.6	85	△5.6	54	△67.8
2018年9月期第1四半期	7,919	3.8	80	245.7	90	165.4	170	—

(注) 包括利益 2019年9月期第1四半期 △112百万円(△36.5%) 2018年9月期第1四半期 307百万円(247.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第1四半期	58.52	—
2018年9月期第1四半期	181.81	—

(注) 2018年4月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年9月期第1四半期	15,719	5,111	32.4	5,428.60
2018年9月期	15,526	5,308	34.0	5,637.31

(参考) 自己資本 2019年9月期第1四半期 5,088百万円 2018年9月期 5,284百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	90.00	90.00
2019年9月期	—	—	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	0.00	—	75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想 (2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,600	△7.3	156	△49.2	176	△46.0	106	△67.7	113.09
通期	31,900	0.5	312	6.6	340	2.0	210	△31.3	224.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年9月期1Q	960,000株	2018年9月期	960,000株
2019年9月期1Q	22,667株	2018年9月期	22,677株
2019年9月期1Q	937,323株	2018年9月期1Q	937,422株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境の改善や企業収益の向上など、穏やかな回復基調となりました。一方、米国の新政権での政策やアジア地域での地政学的なリスクなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いておりました。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、78億44百万円と74百万円(△0.9%)の減収、営業利益は、72百万円と7百万円(△9.6%)の減益、経常利益は、85百万円と5百万円(△5.6%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期にあった固定資産売却益がないことにより54百万円と1億15百万円(△67.8%)の減益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります電子部品産業が堅調に推移し、ジェネリック医薬品製造業も増産体制の準備を進めており、前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、分析機器の受注が好調であったため前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、全体で39億14百万円と91百万円(2.4%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、高額な試薬の受注もあり3億25百万円と6百万円(△2.0%)の減益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、競争激化の影響もあり前年同四半期を下回りました。また、同関連機器の消耗品及び機器等も前年同四半期を下回りました。この結果、売上高は、全体で29億81百万円と2億14百万円(△6.7%)の減収、セグメント利益(売上総利益)は、2億78百万円と3百万円(△1.1%)の減益となりました。

(食品)

食品は、原料不足による製造量減少などありましたが、消耗品が増加し、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、9億2百万円と45百万円(5.3%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、68百万円と3百万円(△4.3%)の減益となりました。

(その他)

その他は、りんご栽培農薬の増加などがあり、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、46百万円と3百万円(8.0%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、リベートが増加したことにより31百万円と14百万円(85.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、1億92百万円増加し、157億19百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、3億89百万円増加し、106億7百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億96百万円減少し、51億11百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な要因は、投資有価証券が2億34百万円減少したものの、現金及び預金が1億50百万円、商品が1億38百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が3億41百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の減少の主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億68百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第1四半期までの業績動向を踏まえ、2018年11月14日に公表した2019年9月期の第2四半期累計期間及び通期予想につきましては、計画どおり推移しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,616,155	1,766,716
受取手形及び売掛金	7,385,170	7,374,681
電子記録債権	162,256	182,079
商品	865,535	1,003,952
リース投資資産	133,850	141,720
その他	225,315	293,515
貸倒引当金	△1,137	△1,121
流動資産合計	10,387,147	10,761,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	320,869	528,119
土地	1,498,379	1,498,379
リース資産(純額)	129,615	122,302
その他(純額)	442,216	296,133
有形固定資産合計	2,391,081	2,444,935
無形固定資産		
リース資産	55,617	52,141
その他	7,439	7,096
無形固定資産合計	63,057	59,237
投資その他の資産		
投資有価証券	1,434,809	1,200,349
リース投資資産	448,137	447,913
その他	822,996	826,004
貸倒引当金	△20,635	△20,627
投資その他の資産合計	2,685,308	2,453,640
固定資産合計	5,139,447	4,957,813
資産合計	15,526,594	15,719,358

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,763,495	8,104,681
電子記録債務	226,262	271,062
短期借入金	415,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	28,800	28,800
リース債務	192,522	197,927
未払法人税等	73,240	25,990
賞与引当金	56,400	12,000
その他	266,278	347,276
流動負債合計	9,021,998	9,487,736
固定負債		
長期借入金	24,800	17,600
リース債務	583,983	574,855
繰延税金負債	253,114	193,373
退職給付に係る負債	77,297	76,798
役員退職慰労引当金	189,668	190,778
その他	67,551	66,801
固定負債合計	1,196,414	1,120,207
負債合計	10,218,413	10,607,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	3,030,395	3,000,892
自己株式	△52,634	△52,634
株主資本合計	4,679,261	4,649,757
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	613,727	445,147
退職給付に係る調整累計額	△8,925	△6,558
その他の包括利益累計額合計	604,802	438,589
非支配株主持分	24,117	23,066
純資産合計	5,308,181	5,111,414
負債純資産合計	15,526,594	15,719,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2018年12月31日)
売上高	7,919,740	7,844,943
売上原価	7,217,449	7,140,834
売上総利益	702,290	704,108
販売費及び一般管理費	621,993	631,482
営業利益	80,297	72,625
営業外収益		
受取利息	247	312
受取配当金	9,166	10,273
その他	4,584	4,203
営業外収益合計	13,998	14,789
営業外費用		
支払利息	707	501
その他	2,623	1,033
営業外費用合計	3,331	1,535
経常利益	90,964	85,879
特別利益		
固定資産売却益	140,522	—
投資事業組合運用益	—	3,363
特別利益合計	140,522	3,363
特別損失		
固定資産除却損	298	116
投資事業組合運用損	296	—
特別損失合計	595	116
税金等調整前四半期純利益	230,891	89,126
法人税、住民税及び事業税	20,354	22,022
法人税等調整額	16,692	13,248
法人税等合計	37,047	35,271
四半期純利益	193,843	53,855
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	23,409	△1,000
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,434	54,855

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	193,843	53,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	99,023	△168,580
退職給付に係る調整額	14,989	2,367
その他の包括利益合計	114,012	△166,212
四半期包括利益	307,856	△112,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	284,291	△111,306
非支配株主に係る四半期包括利益	23,564	△1,050

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,822,858	3,196,051	857,403	43,427	7,919,740	—	7,919,740
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,822,858	3,196,051	857,403	43,427	7,919,740	—	7,919,740
セグメント利益	331,985	281,441	71,889	16,974	702,290	—	702,290

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,914,114	2,981,201	902,717	46,909	7,844,943	—	7,844,943
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,914,114	2,981,201	902,717	46,909	7,844,943	—	7,844,943
セグメント利益	325,366	278,416	68,796	31,529	704,108	—	704,108

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。